

調査した川はどれも「快適な水環境」でした！

人吉市環境基本計画に基づく環境教育の一環として、市内小学校の児童が市内を流れる川の水生生物を調査しました。身近な川の水環境を学び、自然を大切にすることを育むことが目的。調査した5つの川は、それぞれ少しの差はありましたが、どれも「快適な水環境」ということが分かりました。市民の皆さんも身近な河川に関心を持ち、みんなできれいな自然環境を維持しましょう。

小学校	学年	調査した川	調査日
東間小	5	胸川	5月7日
大畑小	5	こさで川	5月17日
西小	5	山田川	5月20日
中原小	5	万江川	5月22日
西瀬小	5	永野川	6月4日
東小	5	胸川	6月12日

問合せ 市環境課環境衛生係 (☎22-2111 内線2072)



◀学校を出て自然の中で授業



▲捕った生物を種類ごとに分類



▲検査薬を使って水のきれいさを判定



▼石をひっくり返して裏側の生物を観察

小さい生き物見つけた！

何の生物の卵??

滑って転んで全身ずぶ濡れ



地元特産キクラゲの魅力知って 第1回熊本きくらげ祭

人吉球磨の特産品であるキクラゲの魅力を知ってもらおうと、県内のキクラゲ生産者らでつくる熊本県きくらげ特産地化推進協議会などが、「熊本きくらげ祭」を7月21日に人吉コンテナマルシェで開催しました。会場にはコロッケやカレーなどさまざまなキクラゲグルメの出店がズラリ。キクラゲの収穫体験もあり、八代市から参加して初めて収穫したという小学4年の濱田秀惺君は、「プルプルしていて柔らかかった。ラーメンに入れて食べたいです」と話していました。



大きなキクラゲ採れたよ！

夏本番！ 涼求めプール盛況 市民プール営業中

市民プールは今年も7月1日から営業を始めました。25℃プールと2つの円形プールが利用できます（豪雨災害で被災した50℃プールは利用不可）。夏休み初日の7月20日はよく晴れて、最高気温が35度を超える暑さに。涼を求めて子どもたちや親子連れが次々と訪れ、歓声を上げていました。友だちと遊びに来た中原小6年の段村将真君は「暑かったのでとても気持ちいい。夏休みは毎日でも来たいです」と話していました。市民プールは8月31日まで営業します。



子どもたちは暑さに負けず元気いっぱい！

市長と一緒に給食を食べよう！ 市長とふれあいスクールランチ

松岡市長が市内の小・中学校を訪れ、子どもたちと給食を食べながら交流する令和6年度の「市長とのふれあいスクールランチ」がスタートしました。初日の6月13日は人吉東小の6年2組を訪問。児童は給食を準備する前から市長との会話を楽しみました。質問タイムでは、市長の仕事内容についての質問や、給食無償化など市政についての鋭い質問も。たくさん質問した田中統真くんは「市長がどんな気持ちで仕事をしているのか知れてよかった」と話していました。



この取り組みは2・3学期も開催予定

職人と伝統文化かやぶきを体験 かやぶき体験in国宝青井阿蘇神社

人吉球磨と関わりが深いかやぶきを子どもたちに知ってもらおうと、一般社団法人杜の声はかやぶき屋根の製作体験を7月21日に青井阿蘇神社境内で開催しました。炎天の中、約百人の親子が参加し、かやで屋根の土台を覆う「軒付」を体験。子どもたちは職人のアドバイスを受けながら、初めて見る道具を上手に使い作業していました。かやぶき体験のほかにも竹ぼうきや竹とんぼづくり体験があり、日頃体験できない文化や技術を親子で学んでいました。



「がんぎ」や「針」と呼ばれる専用の道具を使って屋根作り